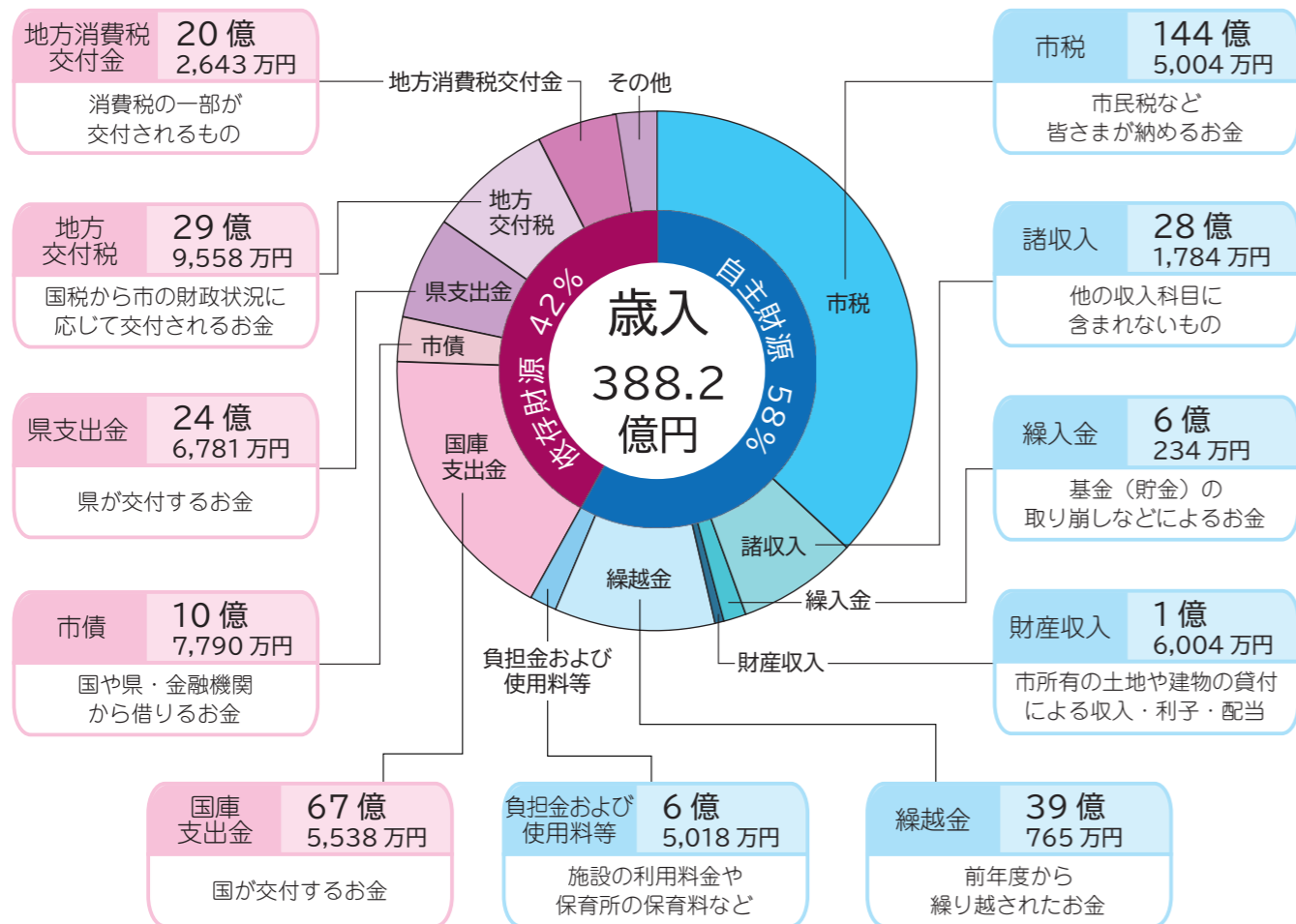


真岡市の家計簿



市HP
決算・財政
ID 17715

令和4年度一般会計の歳入決算総額は388億2,310万円で、前年度決算に比べ1億1,084万円の減、歳出決算総額は、349億4,279万円で、前年度と比較すると8,350万円の減少となりました。(問・財政課財政係 Tel 83-8104)



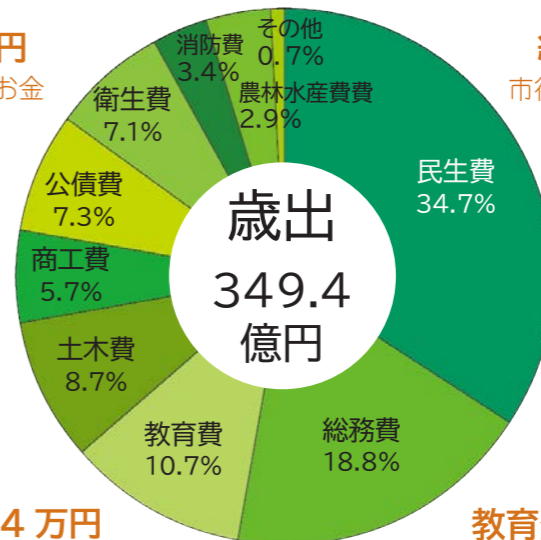
消防費 11億9,870万円
消防や防犯、防災対策にかかるお金
常備消防費など



民生費 121億1,681万円
福祉や子育てにかかるお金
子育て支援事業など



衛生費 24億6,522万円
病気の予防やごみ処理にかかるお金
新型コロナ対策事業など



総務費 65億8,380万円
市役所運営や企画・選挙等にかかるお金
複合交流拠点整備事業など



商工費 19億8,214万円
商工業・観光振興にかかるお金
いちご等生産施設整備支援事業など



教育費 37億5,350万円
学校や社会教育などにかかるお金
ICT教育推進事業費など



特別会計

特定の事業を行うため、一般会計と区別して経理される会計

| 会計名 | 収入済 | 支出済額 |
|-----------|-------------|-------------|
| 国民健康保険 | 93億9,572万円 | 81億5,156万円 |
| 後期高齢者医療 | 9億3,629万円 | 8億4,171万円 |
| 介護保険 | 66億9,255万円 | 61億7,862万円 |
| 休日夜間急患診療所 | 1億297万円 | 6,143万円 |
| 産業団地整備事業 | 10億8,929万円 | 10億8,781万円 |
| 合計 | 182億1,682万円 | 163億2,113万円 |

※介護保険は、保険事業勘定・介護サービス事業勘定の合計となります。

公営企業会計

事業収入を主な財源として、独立採算の原則により特定の事業を経理する会計

| 会計名 | 区分 | 収入額 | 支出額 |
|---------|-------|------------|------------|
| 水道事業会計 | 収益的収支 | 13億9,800万円 | 13億2,452万円 |
| | 資本的収支 | 2億6,450万円 | 8億5,750万円 |
| 下水道事業会計 | 収益的収支 | 23億2,358万円 | 19億3,803万円 |
| | 資本的収支 | 9億1,445万円 | 16億8,104万円 |

※資本的収支の不足する額については、留保資金などで補填しました。

財政健全化判断比率

全ての項目で早期健全化基準を下回っており、財政的に健全な状況にあります。

| 比率名 | 真岡市の比率 | 早期健全化基準 | 財政再生基準 |
|----------|--------|---------|--------|
| 実質赤字比率 | 赤字なし | 12.56% | 20% |
| 連結実質赤字比率 | 赤字なし | 17.56% | 30% |
| 実質公債比率 | 5.0% | 25% | 35% |
| 将来負担比率 | 算定なし | 350% | — |

※早期健全化基準…早期健全化計画を策定し、自主的な改善努力により財政の健全化に取り組む国の基準
 ※財政再生基準…財政再生計画を策定し国等の関与による確実な再生に取り組む国の基準
 ※将来負担比率…市が抱える負債の大きさを、その財政規模に対する割合で表したものの

資金不足比率

| 会計名 | 真岡市の比率 | 経営健全化基準 |
|----------|--------|---------|
| 水道事業 | 資金不足なし | 20% |
| 下水道事業 | 資金不足なし | 20% |
| 産業団地整備事業 | 資金不足なし | 20% |

※経営健全化基準…経営健全化計画を策定し、自主的な改善努力により経営の健全化に取り組む国の基準

真岡市の基金(貯金)と市債(借金)

| 基金 | 財政調整基金等 | 146億9,308万円 |
|----------------------|---------|-------------|
| 市が積み立てている貯金 | | |
| 市債 | 一般会計等 | 310億4,484万円 |
| 特定の事業を行うために市が借り入れたお金 | 公営企業会計 | 136億850万円 |